

～置かれたところで咲く～

神が置いてくださったところで咲きなさい。

しかたがないと諦めてでなく

「咲く」のです。

「咲く」ということは

自分が幸せに生き

他人も幸せにするということです。

「咲く」ということは

周囲の人々に あなたの笑顔が

私は幸せなのだということを

示して生きるということなのです。

“神が私をここに置いてくださった

それはすばらしいことであり

ありがたいことだ”

あなたのすべてが

語っていることなのです。

「咲く」ということは

他の人の求めに喜んで応じ

自分にとって ありがたくない人にも

決していやな顔 退屈気な態度を

見せないで生きるということなのです。(作者不明)

※もともと作者不明の詩ですが、ラインホルド・ニーバーや、

日本では渡辺和子シスターが紹介され、人々に親しまれるようになりました。

田中 智兄 (大阪府立大学理学系研究科 物理科学 教授)からのメール案内 2012.8.7